

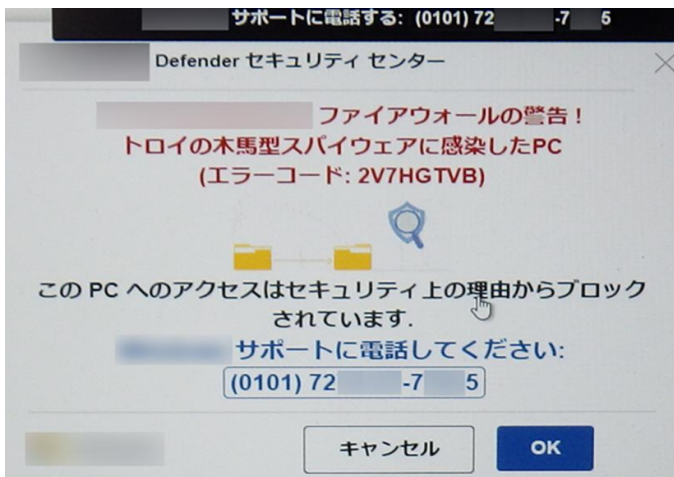


流行りの手口をご紹介します！

その1

架空料金請求詐欺(サポート詐欺)

インターネットを閲覧中、画面に「トロイの木馬」「感染」などといった表示が出て、010から始まる番号に電話をかけるように促し、電話を掛けると片言の日本語を話す者が対応し、パソコンのサポートや修理名目で電子マネーカードを購入するよう指示される。



←サポート詐欺の**実際の画面**

010から始まる電話番号は、
国際電話の発信番号です
電子マネーカードを購入して
番号を教えてください！は詐欺！



電話をしてみると・・・

- ・パソコンを遠隔操作するソフトウェアをインストールさせる
- ・遠隔操作され、ウイルスを除去しているかのように見せかける
- ・ウイルス除去名目のサポート契約を結ぶように促される
- ・電子マネーによる支払いを求められ、だまし取られる

ことになります。

表示された電話番号に連絡をしてはいけません！

その2

架空料金請求詐欺(有料サイト利用名目)

パソコン上やメール、電話等で「サイトの未納料金がある。今日中に支払わなければ裁判となる」等と焦らせ、電子マネーカードで未納料金を支払うよう指示される。

電子マネーカードで支払って！は詐欺！



未然防止事例

- ・電子マネーカード購入客に対し、店員が積極的に声をかけ、使用目的を確認し、被害を未然に防いだ
- ・家族に相談し、被害に遭う前に詐欺だと気づいた
- ・お金を支払う前にインターネットで調べ、詐欺の手口だと知り自己看破
- ・公的機関職員や企業をかたる者から休日に電話があったことで不審に感じ自己看破

特殊詐欺ゼロを目指しましょう！